



# ピースレター

発行所：公明党豊島区議団一豊島区南池袋2-45-1 豊島区役所内公明党控室 TEL3981-1428

平素より大変にお世話になり、誠にありがとうございます。豊島区議会第1回定例会は3月19日最終日をむかえ、28年度予算案等採決されました。選挙中の政治活動についての陳情が可決されたことに伴い「公正な選挙の確立を求める決議」が議員提案・可決されました。

**西山ようすけ**は、予算委員として、子育て、高齢者支援など多くの課題に区民の声を届け、様々な施策を要望しました。今回のピースレターは予算委員会の発言などをまとめました。お気軽にご意見をお寄せ下さい。今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。

## 待機児童対策に全力！



### 待機児童対策 緊急プラン

- 25年度 定員384名増(小規模5園ほか)
- 26年度 定員407名増(認可2園・小規模7園ほか)
- 27年度 定員922名増(認可10園・小規模6園)

待機児童対策について、区面積が少ない中、子ども・子育て支援事業計画の拡充・前倒しを図るなど、20年度から今年度にかけて約2100名を拡大しました。29年度末までには、待機児童ゼロを目指して、今後もあらゆる方策を提案していきます。

更に地域型保育所の卒園児の3歳児受け入れ枠について、認可保育所との連携を着実に図られるよう求めました。

私は、4月1日時点でゼロを達成することのみならず、保護者にとって「保育の必要が認められれば、いつでも希望する時期に、希望する園に入れること」をもって、真に待機児童の解消であり、「子育て世代の区内定着率」の向上にもつながり、「子どもと女性にやさしいまちづくり」の実現に向かうものと確信しています。

## 子どもの貧困に向き合う

### 貧困・若者支援事業

生活保護自立支援プログラム「子ども・若者支援事業」は、子どものいる生活保護世帯のうち、養育や教育環境に課題がある家庭に対して専門職員が支援を行うことで、貧困の連鎖防止を目指す事業です。

支援員は子どもにとって親代わりを担うこともあり、地域の方や学生ボランティアなど多くの人との出会い、多くの人間関係を経験するなかで、価値観を学び、将来の自分を考えていけるようにご尽力されることを願ってやみません。

たとえ家計や環境がづらい状況で育ったとしても、負の体験をバネに自分や家族の幸福実現にとどまらず、将来社会に貢献できる人に育ってほしいと、強く願うところです。



# 食品ロス削減、循環型社会を目指せ



## 食品ロスの半分は家庭で排出

公明党区議団が取り組んでいる、食品ロス削減について質問しました。循環型社会を目指すうえで、全国で642万トンの食品ロスが指摘され、その50%は家庭から出る現状では、不必要に買いすぎない、作りすぎない、残さないなどの食品ロス削減の取り組みが重要です。

豊島区において関係する担当課による会議体を持ち、取り組みを開始されるよう求めました。

## 高齢者などの移動手段確保に向けて



地域交通政策の検討については、高齢者や障がい者等交通弱者への対応を第一義に考慮され、他自治体のデマンド交通などを参考に、まちづくりと一体となった地域交通サービスが充実されることを求めました。



## 緊急通報システム・認知症支援

### 携帯電話でも設置を！

高齢者緊急通報システム事業については、固定電話回線を使用するため、回線がない家庭には設置できない状況です。今後は携帯電話でも設置できるよう要望しました。



### 市民後見人の推進を

認知症高齢者の増加に伴う成年後見制度の充実を求めました。このうち市民後見人の養成は急務であり、高い意識を持つ市民後見人を輩出するためにも、様々な福祉対応における本人意思の尊重が守られるよう、万全の体制構築を求めました。また後見人の不正防止、制限されている被後見人の権利など、制度の利用がスムーズに促進されるよう、豊島区として条例化を検討するよう要望しました。



## 北池NEWS ⇒ 区政報告会開催

第1回定例会を終え、区政報告会を開催しました。これまでの西山ようすけの実績や、今後の豊島区のまちづくりなどについて、ご報告させていただきました。また出前講座として、区総合窓口課による「知っておきたい、マイナンバーの話」をご講演いただきました。



### 【公明党無料法律相談のご案内】

\* 毎月第1、第3木曜日、14時～ 区役所公明党控室 TEL 3981-1428